

令和5年3月26日

作成：風早北部地域ふるさと協議会  
防犯防災部

## 令和4年度防犯講習会実施結果（概要）

- ◆ 開催日時：令和5年3月25日(土) 午前10時00分～午前11時40分
- ◆ 会場：沼南近隣センター2階学習室1・2
- ◆ 出席者数：21名（防犯担当役員：17名、一般住民：3名、柏市1名）
- ◆ 講師：第一部：当会防犯防災部長 古山博之氏  
第二部：西山町会会長 牧添初氏

- ◆ 結果概要：

- ◇ 防犯防災部長あいさつ《巻末の「別添」を参照》

- ◇ 講習会結果概要

- ◇ 《第一部》最近の犯罪発生状況と住民の対策

- ✓ 柏市及び風早北部地域の2022年犯罪発生状況と特徴
- ✓ 凶悪強盗殺人事件と対策

概要：柏市及び風早北部地域における2022年の犯罪発生状況やその特徴について紹介。特に昨年増加した車上粗し・部品狙い事案の増加とその対応策を紹介。並行して、過去に頻度多く発生した車両盗難事案に関し、その背景（なぜこの地域で事案発生が多いのか。蔵置場所となるヤードの存在）につき解説。併せて、今年1月に日本国中で話題となった首都圏などで発生した連続強盗殺人事件に触れ、強盗事案への住民としての対処、空き家を利用した犯罪事案につき、住民目線や異状発見をキーワードに地域防犯活動の呼び掛けが案内された。



以上の詳細は、当日会場で投影したスライド資料（巻末にてご案内）を参照いたします。

- ◇ 《第二部》西山町会における防犯活動の紹介

概要：西山町会の役員は27-28名でうち防犯担当は5-6名程。防犯活動の始まりは、この地域が犯罪者に狙われやすい条件がそろっているとの警

察からの指摘「西山は（犯罪者にとって）宝の山」がきっかけであった。  
近年の地区内での犯罪発生状況は2019年  
1件（侵入盗）、翌年2件（侵入盗）、  
2021年は事案発生がなし、2022年は後  
述に掲載。



具体的な防犯活動としては、

- ① 「防犯の日」設定  
毎月1, 2, 3日 各戸防犯プラカード掲示
- ② 事件情報の掲示  
盗難・不審者情報等、手書きで掲示板にて注意喚起
- ③ 防犯パトロール：毎回10名程度の参加  
毎週月、水、金曜日 15:00～  
月 青パト車でのパトロール、水・金は歩きパトロール  
夏休み最終週夜間パトロール

- ④ スクールガード（学童交通安全対策）  
通学路の見守り、休校日以外毎日6:30～

現状での課題としては、町民の高齢化の進行と活動が一部の人にとどまる傾向。

今後の対応策

- 街に人がいることが大切（住民の目）  
散歩時の防犯ジャンパー着用の推進  
町会会館の活用・・・休憩、談話スペース等に開放（検討中）
- 向こう三軒両隣（の精神）  
お隣さん・ご近所さん宅の玄関ドアが長時間開いていた（非日常の発見）
- ちょっとの留守にも鍵を  
昨年2件の侵入盗（1件目の騒ぎに乗じた2件目被害）
- 埋もれた知識、技術の活用の掘り起こしを  
町内には色々なたくさんの知識が埋もれている（そうした人材を発見して活動に取り込める組織が望ましい）

◇ 主な意見や質問：

- ✓ 日頃の行動にも注意が必要（例：上着の腰ポケットに大切なものを入れない→落とし物をしやすい）、日頃の近隣住民での声かけが大切である
- ✓ 西山町会の総役員数、防犯担当役員数、役員任期期間についての照会→役員数は上記の概要に掲載、任期はほぼ1年交代。
- ✓ 西山町会でのプラカードを掲げる・掲げないことの功罪に関する意見と

して、プラカードを掲げていない世帯が犯罪者に狙われるようなことはないか？→幸い、そうした実害は発生していない。

☆ 講師紹介

古山氏：1984年に東京税関採用。以降37年間で関税法違反嫌疑事件の捜査、国際的犯罪情報の収集分析、警察大学校や税関研修所での非常勤講師などに携わり、一昨年3月に定年退職。8年前より風早北部地域ふるさと協議会防犯防災部での活動に従事し現在に至る。

牧添氏：西山町会は防災活動において過去に千葉県地域防災力向上知事賞を受賞されたことで有名。氏は8年前に同町会会長にご就任後、多くの役員や住民の方々を牽引、毎年精力的に防犯活動を含めた町内自治活動に献身されています。昨年は柏市主催の座談会にも招かれ同町会での地域防犯活動の講話が披露されました。

☆ その他

- 今回の講習会にて会場でスライド投影と配付資料のデータ（PDF）については、下記のメールアドレス宛「3.25 防犯講習会資料提供希望」との一文で照会いただき、返信でご提供します。

[boux2@kazakita.org](mailto:boux2@kazakita.org)

- 「アンケート票回収の結果」（有効回収 16 通）：複数回答有

第一部について

- 参考になった 15
- 今後の活動に生かしたい 13
- あまり参考にならなかった 0

第二部について

- 参考になった 15
- 自分の地域（家）で同じことを行うのは難しい 3

全体での感想

- 今回の内容を地域の役員や家族に共有したい 11
- 今後当地域での役員会などでも同様の話をして欲しい 5
- 来年度も講習会を開催して欲しい 11
- 一度聴いたら十分であるのでもう参加しない 1
- あまり参考にならなかった 0

以上

《別添》

## 主催者あいさつ

本日は年度末にて各団体総会のご準備などお忙しい中で本講習会にご参集をいただき、誠にありがとうございます。

防犯講習会は、この3年間、新型コロナウイルス感染症拡大などで集会の制限があり、その実施を見送って参りましたが、感染症がようやく下火を迎え、今回の開催にまでこぎつけました。

今週は、東京都池袋の繁華街近くのマンションで、強盗事件が発生しましたが、今回の事件では、犯人の一人が抵抗した住民から逆に刺され死亡する意外な展開でした（他の犯人は逃走）。強盗殺人といった凶悪事件が、司令塔を海外に移す手口で行われる現代社会では、そうした犯行手口について市民レベルでも知見をもって対応していく必要がある中、そうした学習が難しい、かつ自宅に資産を所有する高齢者宅が先ずは狙われています。特殊詐欺の延長線上にあるこうした犯罪も、最近の特徴となっています。

本日の講習会では、先ず私たちの地域を取り巻く犯罪情勢を注視し、その対応策をできるだけ公（公助＝柏市行政や柏警察署警察官）に頼らないような形を目指し、地域がどういった活動を行っていきけるかにつき、実際に地域内にて積極的に防災活動に取り組まれる西山町会から牧添会長をお招きし、お話をうかがいます。

限られた時間ですが、皆さまのご清聴をお願いし、更に本講習会の終わりにもうけます意見交換の機会に積極的なご発言を何卒よろしくお願ひします。

以上

風早北部地域ふるさと協議会  
防犯防災部長  
古山博之